

厚生労働大臣 殿

岡山大学病院長
森田

岡山大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成19年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	342.7	人
--------	-------	---

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照(様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照(様式第13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	220人	259人	415.7人	看護業務補助	3人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	97人	68人	141.8人	理学療法士	6人	臨床検査 衛生検査	臨床検査技師 52人
薬剤師	40人	0人	40.0人	作業療法士	3人		衛生検査技師 0人
保健師	0人	0人	0.0人	視能訓練士	2人		その他 0人
助産師	25人	0人	25.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	796人	18人	809.1人	臨床工学技士	18人	医療社会事業従事者	4人
准看護師	1人	0人	1.0人	栄養士	0人	その他の技術員	6人
歯科衛生士	14人	1人	14.7人	歯科技工士	6人	事務職員	155人
管理栄養士	5人	0人	5.0人	診療放射線技師	39人	その他の職員	19人

- 8 入院患者、外来患者及び調剤の数
歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	674.1人	18.4人	692.5人
1日当たり平均外来患者数	1,605.6人	570.7人	2,176.3人
1日当たり平均調剤数		1,190.6	剤

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

1 先進医療の届出受理の有無及び取扱い患者数

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・ <input type="radio"/> 無	人
膝靭帯再建手術における画像支援ナビゲーション	有・ <input type="radio"/> 無	人
凍結保存同種組織を用いた外科治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
胎児心超音波検査	<input checked="" type="radio"/> 有・無	10 人
インプラント義歯	<input checked="" type="radio"/> 有・無	45 人
顎顔面補綴	有・ <input type="radio"/> 無	人
顎関節症の補綴学的治療	<input checked="" type="radio"/> 有・無	5 人
経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
光学印象採得による陶材歯冠修復法	<input checked="" type="radio"/> 有・無	1 人
経皮的レーザー椎間板減圧術	有・ <input type="radio"/> 無	人
造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・ <input type="radio"/> 無	人
スキンファイバー法による悪性高熱症診断法	有・ <input type="radio"/> 無	人
CTガイド下気管支鏡検査	有・ <input type="radio"/> 無	人
先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
筋強直性又は筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
SDI法による抗悪性腫瘍感受性試験	有・ <input type="radio"/> 無	人
三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
HDRA法又はCD-DST法による抗悪性腫瘍感受性試験	有・ <input type="radio"/> 無	人
子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下肝部分切除術	有・ <input type="radio"/> 無	人
悪性腫瘍に対する陽子線治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	有・ <input type="radio"/> 無	人
成長障害のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術	有・ <input type="radio"/> 無	人
乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	有・ <input type="radio"/> 無	人
声帯内自家側頭筋膜移植術	有・ <input type="radio"/> 無	人
骨髄細胞移植による血管新生療法	<input checked="" type="radio"/> 有・無	1 人
ミトコンドリア病のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
鏡視下肩峰下腔徐圧術	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0 人
神経変性疾患のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
難治性眼疾患に対する羊膜移植術	有・ <input type="radio"/> 無	人
重粒子線治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	有・ <input type="radio"/> 無	人
31P-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
神経芽腫のRNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
重症BCG副反応症例における遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
骨軟部腫瘍切除後骨欠損に対する自家液体窒素処理骨移植	有・ <input type="radio"/> 無	人
膝腫瘍に対する腹腔鏡補助下膝切除術	有・ <input type="radio"/> 無	人
低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
悪性脳腫瘍に対する抗悪性腫瘍剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・ <input type="radio"/> 無	人
Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
エキシマレーザー冠動脈形成術	有・ <input type="radio"/> 無	人
活性化Tリンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術	有・ <input type="radio"/> 無	人
三次元再構築画像による股関節疾患の診断及び治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	有・ <input type="radio"/> 無	人
HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植	有・ <input type="radio"/> 無	人
頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによるCT透視下の経皮的椎間板減圧術	有・ <input type="radio"/> 無	人
ケラチン病の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
末梢血幹細胞による血管再生治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
末梢血単核球移植による血管再生治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	有・ <input type="radio"/> 無	人
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
超音波骨折治療法	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存	有・ <input type="radio"/> 無	人
X線CT画像診断に基づく手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	有・ <input type="radio"/> 無	人
膀胱水圧拡張術	有・ <input type="radio"/> 無	人
色素性乾皮症に係る遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
先天性高インスリン血症に係る遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
歯周外科治療におけるバイオ・リジェネレーション法	有・ <input type="radio"/> 無	人
セメント固定人工股関節再置換術におけるコンピュータ支援フルオロナビゲーションを用いたセメント除去術	有・ <input type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下直腸固定術	有・ <input type="radio"/> 無	人
骨移動術による関節温存型再建	有・ <input type="radio"/> 無	人
肝切除手術における画像支援ナビゲーション	有・ <input type="radio"/> 無	人
樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法(腫瘍抗原を発現する消化管悪性腫瘍)	有・ <input type="radio"/> 無	人
自己腫瘍・組織を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
自己腫瘍・組織及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
リアルタイムPCRを用いた迅速診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術	有・ <input type="radio"/> 無	人
先天性難聴の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
フェニルケトン尿症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
培養細胞による先天性代謝異常診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下子宮体がん根治手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
培養細胞による脂肪酸代謝異常症又は有機酸代謝異常症の診断	有・ <input type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	有・無	5人
悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・無	6人
腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	有・無	人
悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・無	53人
カフェイン併用化学療法	有・無	人
胎児尿路・羊水腔シャント術	有・無	人
筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療	有・無	人
胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・無	117人
腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・無	23人
内視鏡下甲状腺がん手術	有・無	人
骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	有・無	人
下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法	有・無	人
胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	有・無	人
早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・無	人
副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法	有・無	人

(注)1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

先進医療の種類 (平成20年4月保険収載分)	届出受理	取扱い患者数
歯周組織再成誘導法	有・無	6人
接着ブリッジによる欠損補綴並びに動揺歯固定	有・無	24人
生体部分肺移植術	有・無	2人

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	114 人	・モヤモヤ病(ウイルス動脈輪閉塞症)	82 人
・多発性硬化症	52 人	・ウェグナー肉芽腫症	13 人
・重症筋無力症	137 人	・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	105 人
・全身性エリテマトーデス	287 人	・多系統萎縮症	41 人
・スモン	42 人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	5 人
・再生不良性貧血	53 人	・膿疱性乾癬	12 人
・サルコイドーシス	124 人	・広範脊柱管狭窄症	6 人
・筋萎縮性側索硬化症	74 人	・原発性胆汁性肝硬変	66 人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	211 人	・重症急性膵炎	1 人
・特発性血小板減少性紫斑病	60 人	・特発性大腿骨頭壊死症	97 人
・結節性動脈周囲炎	55 人	・混合性結合組織病	36 人
・潰瘍性大腸炎	247 人	・原発性免疫不全症候群	7 人
・大動脈炎症候群	34 人	・特発性間質性肺炎	24 人
・ビュルガー病	32 人	・網膜色素変性症	47 人
・天疱瘡	39 人	・プリオン病	2 人
・脊髄小脳変性症	94 人	・原発性肺高血圧症	38 人
・クローン病	81 人	・神経線維腫症	36 人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	1 人	・亜急性硬化性全脳炎	2 人
・悪性関節リウマチ	27 人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	2 人
・パーキンソン病関連疾患	368 人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	7 人
・アミロイドーシス	7 人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	3 人
・後縦靭帯骨化症	97 人	・副腎白質ジストロフィー	3 人
・ハンチントン病	5 人		

(注) 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。		
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	【病理診断部門】 ・剖検症例検討会 ・消化器内科+消化管外科とのカンファレンス ・乳腺・内分泌外科とのカンファレンス 【臨床検査部門】 ・総合診療内科との症例検討会	月1回程度 週1回程度 年4回程度 月1回程度	
剖検の状況	剖検症例数	20 例	剖検率 9.7 %

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
gp91phox遺伝子に対するsiRNAを用いた心不全に伴う心室性不整脈の治療	中村 一文	循環器内科	千円 900	(補) 文部科学省科学研究費補助金 委
原発性肺高血圧症患者の肺動脈平滑筋細胞における異常増殖・アポトーシス低下の機序の解明	中村 一文	循環器内科	1,000	補 (委) 国立循環器病センター
抗KCNH2(HERG)抗体による自己免疫性QT延長症候群の病態の解明	中村 一文	循環器内科	1,000	(補) かなえ医薬振興財団研究助成 委
致死性遺伝性不整脈疾患の遺伝子診断と臨床応用	草野 研吾	循環器内科	3,500	(補) 厚生労働科学研究費補助金 委
催不整脈右室心筋症(ARVC)の病態と治療に関する研究	草野 研吾	循環器内科	800	補 (委) 国立循環器病センター
ALSの分子メカニズム解明と新規治療法開発の基礎的臨床的研究	阿部 康二	神経内科	4,500	(補) 文部科学省科学研究費補助金 委
ロー・カインスを介するアポトーシスによる神経細胞死のメカニズムの解明	神谷 達司	神経内科	1,300	(補) 文部科学省科学研究費補助金 委
変異SOD1導入グリア細胞の運動ニューロン障害機序と細胞内骨格の動態	永井真貴子	神経内科	3,100	(補) 文部科学省科学研究費補助金 委
SOD1タンパクの修飾検出による筋萎縮性側索硬化症の原因究明	村上 哲郎	神経内科	1,200	(補) 文部科学省科学研究費補助金 委
ヘパラーゼの機能解析-分化誘導機能と血管新生作用の解析と制御による癌治療開発-	猶本 良夫	消化管外科	1,430	(補) 文部科学省科学研究費補助金 委
高分化ヒト膵β細胞株を用いたバイオ人工膵臓開発の基礎的研究	小林 直哉	消化管外科	11,570	(補) 文部科学省科学研究費補助金 委
ヒトES細胞の肝細胞分化誘導とそのバイオ人工肝臓システムへの応用	小林 直哉	消化管外科	10,920	(補) 文部科学省科学研究費補助金 委
ナノバイオテクノロジーを用いた肝不全治療用埋め込み型バイオ人工肝臓開発の基礎研究	小林 直哉	消化管外科	2,984.57	(補) 岡山県産業振興財団 委
糖尿病を標的としたバイオ人工膵臓の開発	小林 直哉	消化管外科	1,500	(補) (財)ちゅうごく産業創造センター 委
消化器癌早期診断のためのエピジェネティックバイオマーカの開発	松原 長秀	消化管外科	9,880	(補) 文部科学省科学研究費補助金 委
特異的プロモータを用いた肺腺癌に対する新規治療型ベクターの開発	松岡 順治	乳腺・内分泌外科	2,000	(補) 独立行政法人科学技術振興機構(JST) 委